

さいたま市シニアユニバーシティ岩槻校第9期大学院会報第9号

校友会活動継続確認のアンケート結果

副会長 関谷 ○

H27年度活動方針に対しての活動継続確認アンケートのご協力ありがとうございました、また各班長さんのフォローに感謝致します。集計結果の概略を以下にお知らせします。

- ① 来季の校友会活動に継続参加しますかの確認 ⇒ 現会員59名中58名のメンバーが継続参加の思表示をしております。(不参加の1名についてはフォロー予定)
- ② 班構成についての確認 ⇒ 70%の人が(7班中5班)が現状班運営の継続を希望、人数が少ない班(2つの班)については合併・再編成のご意見があり状況確認の上調整が必要と考えております。
- ③ ホームページの活用状況についての確認 ⇒ いつも見ている(20%) 時々見ている(31%) 見ていない(49%) と半分のメンバーの環境が整っていない事となり、今季と同様に全体集会での情報伝達・確認が重要と判断します。
- ④ その他来季活動内容に対する要望確認 ⇒ 10件ほどのご意見は教室外の活動(見学・旅行・**散策・レクリエーション……)を重点にでした。

以上の結果をベースに理事会・臨時総会に反映しH27年度の計画に反映して行きます。

ダンスと私

2班 荒井 ○○

友人とカラオケスタジオに歌いに行った時、曲に合わせて楽しそうにダンスを踊っている人の姿を見て、おどりが好きな私は「あんなふうに踊れるようになったら、もっと楽しくなるのでは」と思いダンスサークルに入会することにしました。それがきっかけでダンスを習い始めることになりました。



しかし入会したものの思っていたよりもとっても難しくて覚えるのに大変苦勞をしました。自分ひとりで踊るのではなく、相手の人がいるので思うように踊れず1~2年は大変な思いで練習をしてきました。

種目はラテンにはジャイブ・ジルバ・ルンバ・マンボ・サンバや、又モダンにはワルツ・タンゴ・スロー他多種ありまして、先生や先輩たちの指導でわずかなステップでも覚えてきて踊れるようになると、楽しくて楽しくて夢中でした。

サークルに仲間たちとパーティーに行った時は、他のサークルの人たちが大勢いらして、誘われて踊った時はとまどいました。他のサークルも先生の指導によって、踊るステップも違うのでその場は合わせて踊るしかありません。

それから年月も経ち、友達にさいたま市シニア大学のI期生が立ち上げたダンスクラブがあることを教えていただき、平成25年にシニア大学に入学し、シニアダンスクラブに入部しました。今は、先生の指導の下、日々楽しく先輩たちと練習をしています。

習いごとは、これで良いと言うことは無いので、健康で楽しくクラブの仲間たちとの輪を大切に、踊り続けてゆきたいと思っています。元気が一番！皆さんも一緒に踊ってみませんか。仲間たちが入会をお待ちしていますよ。

ゴルフと私

5班 前澤 ○○

私がゴルフを始めたのは、定年を迎えた年でした。定年の一年前に、「定年になったら毎日が日曜日なのだから、何か趣味を生かすか、又はボランティアとか自治会活動に参加して地元で恩返しが出来れば」とか、或いは「ジムで体力を付け老後に備えよう」とか、色々考えた結果、健康で又楽しく遊べるゴルフを選びました。



最初の考えはあんな止まっているボールなど野球より易しいものだと思い、それには先ず道具・靴・手袋などを先輩の指導のもとに購入しました。

家に帰ってクラブのビニールをはがし、靴を履き、手袋をはめました。左手しか無かったので、すぐ先輩にTELをしたら大笑いされた記憶があり、又、私が大変無知だったことに気づき恥ずかしい思いをしました。

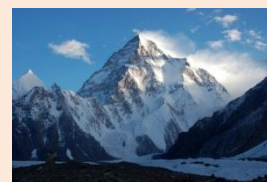
それから数日後、練習場に先輩と3回ほど行き、クラブの握り方や距離によりクラブを選ぶ方法を聞き、その後直ぐコースに行きました。結果は散々でした。河川敷のような平らなコースと思いきや、栃木の山間部で山あり、崖あり、池あり、バンカーあり。殆ど平面が無く、これが私の想像していた緑が沢山あって楽しくデザインされたフェアウェイやグリーンなどを横目に見ながら良い環境でプレーをしたいと思っていたことと現実のの違いがはっきりわかりました。

でも最近では、ゴルフ場に到着して着替えを済ませ、一番ホールティーグラウンドに立ち本日の第一打を打つ瞬間は最も緊張する時間です。ここで何としても「いいショットを打ちたい」という気持ちと、「失敗してチョロしたらどうしよう」という気持ちが交錯し、このワクワク感がプレーヤーなら誰でもわかると思います。最近の私は「失敗しても次があるさ」と開き直るようになりました。

最近では、100を切ったり切らなかったりのゴルフですが、4人で一日楽しくゴルフが出来ることの喜びを感じています。特に昼食時に飲むビールのうまさや、昼間から入る風呂には安堵感があり何事にも代えがたい思いです。最後に「人生は長い旅のようなものだ」という言葉を聞いたことがあります。ゴルフはこれから向かうべきコースを眺め、どのように攻略していくかを考える自分が向かうべき方向を決めたら、ターゲットに向かってボールを打ち、自分の足で歩いて行く、上手くいくこともあれば失敗する事もある。将に人生そのものではないでしょうか。どんな人生を歩むにしても、変わらず大切なものがあると私は思っています。それは長く楽しむことです。人生を生きるなら或いはゴルフをプレーするなら、心身とも健康な状態で長く楽しむことだと思っています。最後に「下手でも80歳まではゴルフが出来る」を目指そうと思っています。

私も山ガール 2班 澄川 ○○

50歳を過ぎて山ガールになった。当時勤めていた会社の友達に山のベテランがいた。その友達に誘われたのがきっかけで4人のグループで登るようになった。つらい上りも楽しくおしゃべりしながら登ると苦しさも半減する。頂上に立った時の爽快感や達成感がなんとも言えず良いのだ。一昨年の秋に行った上高地からの涸沢コースが紅葉も景色も素晴らしかった。これからも体力に合った山を楽しみたいと思う。そして最近夫に誘われて「吹き矢」や「グラウンドゴルフ」を始めてみた。どちらもなかなかうまくは出来ないが楽しんでいる。健康のためにも楽しみのためにも何が自分に合うのか模索中である。



校友会連絡事項

連合会主催の文化祭については校友会ニュース(12/8号)でお知らせのとおりです。また、同じ時期に第22回芸能発表会が下記のとおり開催されます。

1. 日時 平成27年2月22日(日) 2. 場所 埼玉会館 小ホール 3. 開演 10:30 開幕 10:50

午前の部 10:50~12:00

午後の部①12:40~14:30 ②14:40~16:30 芸能発表会には、9期は参加しておりませんが、各期の先輩たちが参加しています。2期(合唱)、3期(コーラス)、4期(朗読)、6期(踊り)全期(社交ダンス) ぜひ、文化祭展示会を鑑賞後、小ホールにお立ち寄りください。